令和２年度　３Ｄ形状評価技術体験研修会の御案内

# 三次元測定機の使用方法及び図面の見方、幾何公差について

近年、３Ｄスキャナによる製品の測定データとＣＡＤデータとの照合結果を設計工程にフィードバックするなど、デジタルエンジニアリングを活用したものづくりが進んでいます。

今年度も、新入社員や若手社員を対象として、ものづくりに関わる様々な工程の中から、品質検査に関わる形状評価技術について、マンツーマンで学んでいただく研修会を開催します。

本研修会では、当センターの接触式及び非接触式三次元測定機を用いた測定実習を中心に、製品形状検査に必要となる基本的な図面の見方と幾何公差についての解説も行います。製品の品質管理、品質保証部門に配属されて、これからものづくりに関わる方に参考になる内容です。

また、製品開発等の上流工程部門に配属される方にとっても、図面表現や品質評価方法を考える上で本研修はお役に立つと思います。ぜひ、御参加を御検討ください。

●日　程　　研修は１日間で、終日（９：００～１７：００）行います。
以下の開催期間内で、希望される開催日を、別紙の申込書に第３希望まで御記入ください。
ホームページの応募フォームから申し込まれる方は、フォーム内の「記入欄」に第３希望まで御記入ください。
（記入例　第１希望：８月１８日（火）　第２希望：８月２８日（金）など）
※希望が重複した場合は調整させていただきます。
〈開催期間〉
令和２年８月１８日（火）～　１０月９日（金）の期間内の毎週火曜日から金曜日（９月２２日（火）を除く。）

●研修スケジュール

| 時間 | 内容 |
|---|---|
| ９：００～１２：００ | ・ガイダンス（概要、スケジュール）<br>・図面に表現されるもの（仕様、規格、見方等）の解説<br>・幾何公差についての解説<br>・使用する装置の原理、使用方法の説明 |
| １３：００～１７：００ | ・実技<br>（接触式及び非接触式三次元測定機を用いた測定と評価）<br>・アンケート記入、質疑応答等 |

●場　所　　広島市工業技術センター
広島市中区千田町三丁目８番２４号　　※駐車場有

●講　師　　（公財）広島市産業振興センター　　システム技術室職員

●定　員　　１回当たり１名　計５名（申込順）
※実技に使用する機器の都合上、原則、１社１名とさせていただきます。
１社２名以上の申込みを御希望の場合は、御相談ください

●対象者　　製造業に従事する若手社員・新入社員
※暴力団又は暴力団関係者の方はお申込みできません。

●参加費　　無料

●持参物　　筆記用具

●使用する機器　○接触式三次元測定機　SVA fusion 9/10/6((株)東京精密製)
○非接触式三次元測定機　COMET L3D 5M (Steinbichler 製)
※測定実習に使用してみたい試料がございましたら、事前に御相談ください。
対応可能な場合には、持ち込まれた試料を使用して測定実習を行います。
御希望がなければ、当センターで用意した試料を使用します。

●申込み方法　①ホームページからの申込み
当センターのアドレス（https://www.itc.city.hiroshima.jp/）へアクセスしていただき、申込フォームからお申込みください。
②別紙の申込書による申込み
別紙の申込書に必要事項を御記入の上、以下の申込先まで FAX 又はＥメールでお申込みください。
※受付後、担当者から申込み確認の御連絡をさせていただきます。

●締め切り　　令和２年８月１４日（金）

●その他　　参加される場合には、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
感染防止対策への御協力をよろしくお願いいたします。

●申込（問合せ）先
公益財団法人広島市産業振興センター　工業技術センター
（広島市工業技術センター内）
担当：システム技術室　松井
〒730-0052　広島市中区千田町三丁目８番２４号
ＴＥＬ：０８２－２４２－４１７０　／　ＦＡＸ：０８２－２４５－７１９９
Ｅメール：matsui-d@itc.city.hiroshima.jp　(-は、ハイフンです)

●新型コロナウイルス感染防止対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため本研修会の参加に当たっては、次の点に御協力くださいますよう、お願い申し上げます。

１　発熱など風邪の症状がある方の参加は、御遠慮ください。
２　来所の際は，マスクを着用するなど，咳エチケットに御協力ください。
３　入口でのアルコール消毒や手洗いなど，感染症対策に御協力ください。
４　研修中は、換気のため、ドアや窓を開放する場合があります。
５　人と人との距離を２ｍ（最低でも１m以上）保持してください。